



並木中等story

令和4年12月15日号

困難の中の幸せ

かつて困難なことに出会っていても、頑張る姿を見せている生徒が私のクラスにいました。誰でもできることではないので、私は感心をもって彼を見ていました。彼の話を聞いて分かったことは、**彼は苦しい状況でも、その中に何らかの楽しさや喜びを見つけ**



られたのです。「こういう発見があったのです。」「こんなことは初めてです。」面接でそのような言葉に入っていたのです。それが頑張れる要因だと感じました。私を含めて多くの人は、困難なことがあると負の部分に関心が行き、嫌なことばかり考えてしまいがちです。そんな時でも正の要素を考えられると前向きな行動をとれるのだと思いました。

困難なことが続いて、**嫌気がさしている人にアドバイスです。**まず、斜め45°上を見て、ふーと長く息を吐いてください。その後で、「何かできることで、良いこと、楽しいことは無いか？」と考えてみてください。始めは何も思い浮かばないかもしれませんが、しかし、慣れてくると、ちょっとした楽しいことを思い浮かべるようになると思います。困難な中でも幸せを見つけることは難しいかもしれませんが、しかし、この技を身につけると少し生きやすくなりますよ。

《祝 統計データ分析コンペティション統計数理賞！》

令和4年度統計データ分析コンペティションで5年次の林さんが統計数理賞（を全国第3位相当を受賞しました。林さんは「市区町村というミクロ的視点から投票率を探る」というテーマで分析をしました。おめでとうございます。